

トピックス

TOPICS 1

スキャナーラジオの市場規模拡大

米国市場では、コロナ禍における巣ごもり需要にも助けられ、スキャナーラジオの売上が前年比150%と好調に推移しております。

特にデジタルモデルの需要が高く、今後も新機種を市場に投入し、売上を伸ばす計画を進めております。



新規セキュリティカメラを2021年1月にリリース

オセアニア市場では、コロナ禍で家庭用セキュリティカメラの国内市場が拡大しており、2021年1月にWIRE FREEセキュリティカメラをリリースいたしました。

リリース直後より順調に増販を継続しています。



TOPICS 2

ユニデン銀座ビル売却（賃貸用事業不動産）

2020年12月固定資産譲渡により、固定資産売却益3,567百万円を特別利益に計上しました。新規に不動産事業部を設立し、不動産開発事業等の新たな取り組みを通じて、事業拡大を図ってまいります。



ユニデン銀座ビル

■ 会社概要（2021年3月31日現在）

会社名	ユニデンホールディングス株式会社		
設立	1966年（昭和41年）2月7日		
資本金	180億円		
本社住所	〒104-8512 東京都中央区八丁堀2-12-7		
グループ社員数	833人		
拠点数	海外7社・5カ国・5拠点		

■ 取締役および監査役（2021年3月31日現在）

代表取締役社長	西川 健之	社外取締役	大里真理子
取締役	武藤 電弘	常勤監査役	岡咲 嘉一
取締役	高橋 浩平	監査役	黒田 克司
取締役	高橋 純也	監査役	藤本 節雄
取締役	安藤 達哉	監査役	南 惟孝

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月		
期末配当金受領株主確定日	3月31日		
中間配当金受領株主確定日	9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。		
公告掲載URL	http://www.uniden.co.jp/ir/library.html ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。		
株主名簿管理人・特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所		

- 1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人<三菱UFJ信託銀行>ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてでもお取次ぎいたします。

Uniden®

ユニデンホールディングス株式会社
Business Report 2021

2021年3月期 株主通信

2020.4.1 ▶ 2021.3.31

株主の皆様へ

平素はユニデングループに格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、売上高および営業利益を重要な経営指標と位置付けており、エレクトロニクス事業においては、CB無線機、スキャナーラジオ、レーダーディテクター、車載用モニターなどの製品を積極的に販売展開しております。また、前年度に引き続き、生産コストや販売費及び一般管理費の見直しを継続的に実施しております。加えて、不採算モデルの統廃合等による、選択と集中に取り組んでおります。しかしながら、不動産事業においては安定した賃貸収入を基盤としているものの、新型コロナウイルス感染拡大により、慎重な売買活動を強いられております。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高19,270百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益1,442百万円（同165.0%増）、経常利益1,418百万円（同215.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3,658百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失463百万円）と減収増益となりました。

株主の皆様のご期待に沿うべく、グループ一丸となり、利益の確保に努めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続き力強いご支援を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

2021年6月

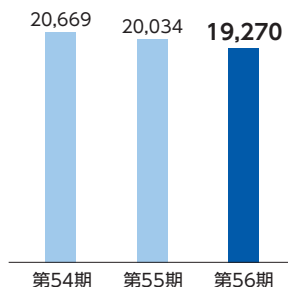
代表取締役社長 西川 健之

決算ハイライト

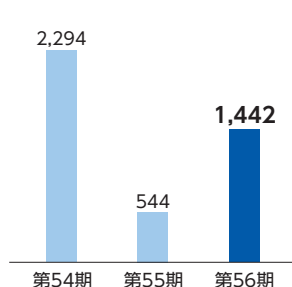
■ 連結財務データ

	第54期	第55期	第56期
売上高 (百万円)	20,669	20,034	19,270
営業利益 (百万円)	2,294	544	1,442
売上高営業利益率 (%)	11.1	2.7	7.5
経常利益 (百万円)	2,381	449	1,418
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	1,380	△463	3,658
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△) (円)	234.65	△78.83	622.27
総資産 (百万円)	39,318	41,556	47,822
純資産 (百万円)	30,399	28,726	32,963
1株当たり純資産 (円)	5,055.05	4,765.99	5,477.06

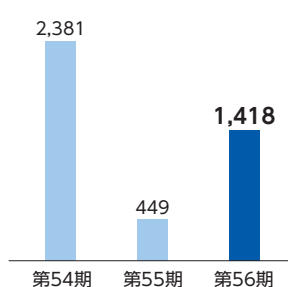
■ 売上高 (百万円)



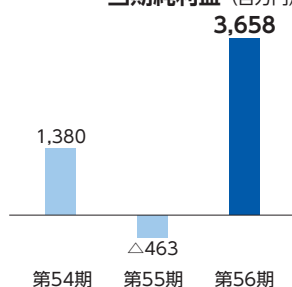
■ 営業利益 (百万円)



■ 経常利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



部門別売上高

エレクトロニクス事業

売上高 **106**億円

■ 無線通信・応用機器

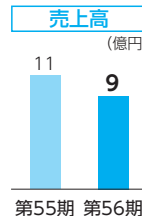
売上高 **82**億円

当区分では、北米地域の主力商品であるスキャナーが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う巣ごもり需要の増加によって、売上高が前年同期比14.3%増と販売を伸ばしました。オセアニア市場ではUCB無線機の売上高が同33.1%増と好調に推移し、売上の増加を牽引しております。当区分全体では売上台数96万台（前年同期比

■ 電話関連機器

売上高 **9**億円

当区分では、市場規模が縮小傾向にあり、主力製品であるコードレス電話の売上が減少、全体では売上台数24万台（前年同期比13.0%減）、売上高は975百万円（同12.9%減）となりました。



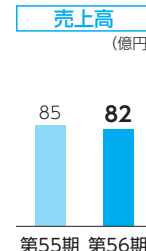
14.0%減)、売上高8,265百万円（同2.8%減）となりました。



MOBILE SCANNER SDS200



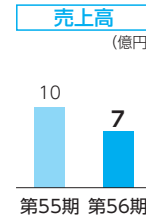
UCB HANDHELD シリーズ



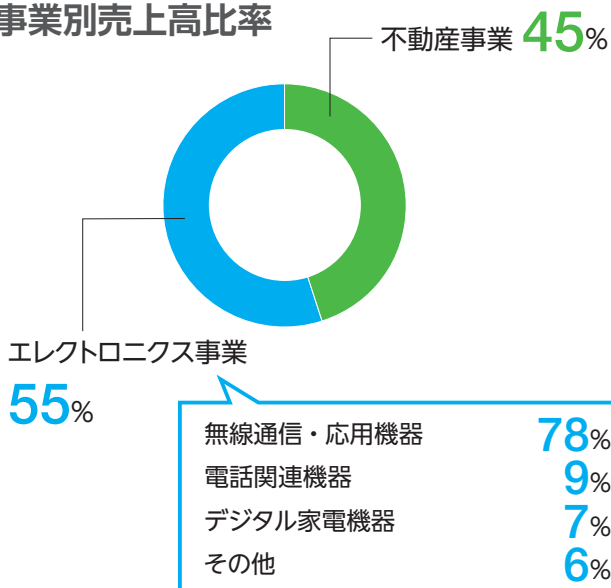
■ デジタル家電機器

売上高 **7**億円

当区分では、前年好調であった車載モニターが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う自動車販売台数低迷により、低調な需要となりました。当区分全体では、売上台数2万台（前年同期比25.0%減）、売上高737百万円（同26.8%減）となりました。



事業別売上高比率



- 無線通信・応用機器 78%
- 電話関連機器 9%
- デジタル家電機器 7%
- その他 6%

不動産事業

売上高 **86**億円

当事業では、前年度までに構築できた安定した賃貸事業からの収益を基盤とし、積極的な売買活動を推し進めてきましたが、大型物件の売却がなかったことにより、売上高が減少いたしました。結果、当事業全体では売上高8,680百万円（前年同期比7.5%減）となりました。加えて新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場の景気後退の懸念を鑑み、不動産鑑定書に基づく保有不動産の評価減343百万円を認識したことにより、営業利益は595百万円（前年同期比33.8%減）となりました。



ユニデン本社ビル

さらに詳しい決算情報は、当社IRサイトをご覧ください。

ユニデンホールディングス IR

検索